

総合防災訓練を行います

日時／11月12日(日)

午前8時45分～11時30分

会場／東部屋内運動場・東部グラウンド

※午前8時45分に訓練開始のサイレン吹鳴、緊急速報メール(エリアメール)を配信、午前9時に再度緊急速報メール(エリアメール)配信を行います。

災害と間違わないようご注意ください。



▲昨年度の総合防災訓練の様子

災害想定

午前8時30分大河原町に大雨警報が発令され、町では午前8時45分に災害対策本部を設置し「警戒レベル3 高齢者等避難」を発令。同時に東部屋内運動場を指定避難所として開設、高齢者等の受け入れを開始する。その後、河川氾濫などの危険性が高まったことから、午前9時に「警戒レベル4 避難指示」を発令。避難を呼びかけ住民の安全を確保する。

重点地域

幸町区・中島町区・錦町区・住吉町区

※訓練対象地域は町内全域です。重点地域以外でも災害に備えた訓練の実施をお願いします。

訓練内容

- 通信情報伝達訓練 (デジタル防災行政無線、エリアメール)
- 炊き出し訓練
- 避難・住民初期対応訓練
- 避難所開設訓練
- 土のう・水のう作成及び活用訓練 など

※その他、大河原消防署員による防災講話、災害時の電源確保に役立つ電気自動車や防災用品の展示も行います。

消防団員募集中!

あなたの力が必要です。
ともにまちを守るヒーローになりませんか。

消防団は、仕事や学業などを持ちながら「自分たちのまちは自分たちで守る」という郷土愛護の精神に基づき、地域の安全と安心を守るために活躍している人たちが集まる、町の消防機関の一つです。

消防団員は、消防・防災に関する知識や技術を習得し、火災が発生したときの消火活動、地震や風水害などの大規模災害が発生したときの救助活動、警戒巡視、避難誘導、災害防御活動などに従事し、地域住民の生命と財産を守るために活躍しています。

また、平常のときでも、日ごろの訓練のほか、応急手当の普及・指導、住宅への防火指導、特別警戒、広報活動などに従事し、地域消防・防災の中核として活躍する使命を担っています。

特別な資格や試験はありません!

- 入団資格▶①年齢18歳以上のかた
②町内に居住または勤務しているかた
- 報酬等▶報酬:年額36,500円(団員)
出動手当:1回につき2,200円
災害活動に従事した場合最大で8,000円



◆このページに関する問合せ▶総務課消防防災係 (2階③番窓口) ☎0224-53-2111

令和5年度 消防団消防演習



10月1日、大河原河川公園で消防団員が日頃の訓練の成果を披露する「消防演習」が4年ぶりに行われました。

当日は、時折雨の降るなか、「規律訓練」、「ポンプ操法」、「分列行進」、そして最後には迫力の「実地放水」が披露されました。演習中は常に緊張感に包まれ、団員たちの見事に統制された動きに、参観に訪れた皆さんは、町の安全のために日頃から訓練に励んでいる団員の力強さと心意気を感じていました。

また、消防庁長官表彰 永年勤続功績章をはじめとする各表彰状及び感謝状の授与も行われ、多くの消防団員等の栄誉が称えられました。

主な内容

- ・ 規律訓練
- ・ 分列行進
- ・ 実地放水
- ・ ポンプ操法
 - ① 小型ポンプ操法
 - ② 自動車ポンプ操法



令和5年度 住宅防火防災推進シンポジウム in えずこ ～地域ぐるみで考えよう!住宅防火と防災対策～

10月4日、えずこホール(仙南芸術文化センター)において、令和5年度住宅防火防災推進シンポジウムが開催されました。

日本大学大学院教授、東京大学/東京理科大学名誉教授の菅原進一氏の基調講演、山形弁でお馴染みのダニエル・カール氏による防災がんばっぺ、パネルディスカッションなどが行われ、参加者は住宅の防火防災について知識を深めました。パネルディスカッションなどが行われ、参加者は住宅の防火防災について知識を深めました。

パネルディスカッションでは、仙南地区婦人防火クラブ連合会副会長(大河原町婦人防火クラブ会長)の大平榮子さんがパネリストとして登壇し、大河原町婦人防火クラブの活動内容を発表しました。



防災おおがわら

内容

- 令和5年度消防団消防演習が行われました
- 令和5年度住宅防火防災推進シンポジウムが開催されました
- 消防団員募集中!